

広報

いかた

2017
No.151

受け継がれる伝統の踊り

「しゅんしゅん踊り」

町指定無形民俗文化財（大久）



主な内容

アメリカ友好姉妹都市交流事業2017 P 5~7
保育所活用に関するお知らせ P 8
平成30年度採用伊方町職員募集 P 9

9月1日、大久地区で
「しゅんしゅん踊り」が
奉納されました。
(13ページで紹介しています。)

祝 長寿 敬老の日

9月18日は「敬老の日」――
多年にわたり社会に尽くしてこられた
おじいちゃん、おばあちゃんを敬愛し、
長寿のお祝いをする日です
皆さん、おめでとうございます

今年度の町内敬老会該当者（昭和28年4月1日以前に生まれた方）は総勢4,475人（男性 1,865人、女性 2,610人）です。

町内の最高齢者は、女性が105歳の結城タカエさん（神崎）、男性が101歳の岡市伊勢治さん（川永田）です。おめでとうございます。

そして、今年も各地区や施設において、9月10日から23日までの間に長寿をお祝いする敬老行事が開催され、お年寄りの皆さんに楽しい1日を過ごしていただきました。

なお、百歳越え、満百歳、白寿、米寿を迎える皆さんへ、町からお祝い状と記念品を贈りました。

—敬称略—



百歳超の皆さん

（大正6年3月31日以前生まれ、10人）

◆伊方地域

朝井 ヤスイ
岡市 伊勢治

井上 フミ子
亀井 タズ子

中田 マツエ

◆瀬戸地域

濱松 菊子
結城 タカエ

◆三崎地域

小松 モモエ
岡本 クリ

阿部 スミエ

満百歳の皆さん

（大正6年4月1日から大正7年3月31日生まれ、4人）

◆伊方地域

高野 ミナ
根来 ヒナ子

池田 アサエ

◆三崎地域

清水 初枝

白寿の皆さん

（大正8年生まれ、13人）

◆伊方地域

二宮 セイ子
阿部 典子

山崎 ミチ子
徳田 キヨ子

萩森 イノ
小田 サダエ

池田 君子

◆瀬戸地域

市村 三登茂
三好 キミ子

◆三崎地域

宮本 茂子
井上 フクエ

加藤 マツエ
大本 アキノ

米寿の皆さん

（数え88歳、昭和5年生まれ、125人）

◆伊方地域

前田 トク子
戎藤 三郎

中川 隆子
田宮 清美

田中 秀美
中田 玲美

渡辺 雪子
島本 幸子

中元 幸子
萩森 和子

藤堂 宏志

藤堂 奈子

岡村 豊美 睦子 西田 ミヨ子 梶田 和喜子 尾崎 房子 神野 夕子 中井 テル子 小笠原 千恵子 玉造 千恵子 田部 隆子 阿部 敬子 兵頭 康子 井上 ソコ 林野 イツ子 河野 逸夫 渡川 初美 中川 壽美 辻川 保美 兵頭 秀明 山崎 ナツ子 檜田 由江 水田 モリ子 池田 キヨ子 脇田 ミヨ子 廣野 義光 岡田 明枝 竹内 琴枝 山崎 力ツ子 得田 サキ子 松田 キミ子 菊池 宇佐雄 鳥津 久恵子 二宮 千代子

三机・松之浜地区敬老会

三机地区の瀬戸町民センターにおいて、9月10日(日)、町内で最も早い敬老会が三机・松之浜地区合同で開催され、両地区合わせて51人の方が参加しました。

高門町長から長寿のお祝い状と記念品が代表者に贈呈され、祝辞が述べられた後、懇親会が開かれました。

懇親会では、地区の児童・生徒や住民の方々による歌や踊り、楽器演奏が披露されたほかカラオケなども行われ、参加された皆さんは、賑やかな1日を笑顔で過ごしていました。



高門町長から米寿のお祝いを贈呈



懇親会での歓談の様子



地区児童によるジャンケンかたたたき



瀬戸フラダンス同好会によるダンス

伊方町の高齢化の現状

(平成29年4月1日現在)

伊方町の人口	9,827人		
高齢者人口	4,366人		
高齢化率	44.43%		
地域別高齢化率	伊方地域 39.48%	瀬戸地域 44.44%	三崎地域 53.17%

- ▶ 愛媛県の高齢化率は31.01%。伊方町は、県内で3番目に高い状況。9月1日現在の高齢化率は44.76%。
- ▶ 高齢者を対象とした主な事業として①生きがいづくり事業(野菜の種苗支給)②健康増進事業(亀ヶ池温泉無料入浴券・デマンド交通往復無料券の支給)がある。

金婚の皆さん

(結婚50周年、昭和43年に結婚された皆さん、48組)

◆伊方地域

高橋 初子 矢野 文子 矢野 瑞穂 上野 浩三 本上 恵子 森本 功三 池田 長次郎 川中 一郎 田中 治子 篠原 英子 三田 芳子 山崎 貞子 井上 和子 岡崎 朝子 林 光恵 酒井 忠子 宮内 亨子 阪上 忠子 得能 好子 川口 史子 登呂 光子 濱田 正子 山岡 久子 山岡 保子

◆瀬戸地域

中村 清昭 小島 一行 平家 由美 中村 征夫 藤岡 利三 藤岡 政利

◆三崎地域

磯崎 孝司 藤田 義子 清田 三郎 井上 宏美 頼本 淑子 亀井 初子 山西 金治郎 山内 節次郎 山下 眞一 山田 富政 田村 雅弘 田村 聰子

アメリカ友好姉妹都市

交流事業 2017



中学生派遣団と友好親善団がパレードに参加



意見交換会



記念植樹

平成7年8月にスタートした、友好姉妹都市アメリカ・レッドウィング市との交流事業を今年も実施しました。

また、今年は国際交流協会会員等で構成される友好親善団が中学生派遣団と共に渡米しました。親善団の派遣は現在4年に1回。伊方町とレッドウィング市との交流を今後さらに深めていくため、市側との意見交換会などを実施しました。

レッドウィング市学生ホームステイ体験

7月24日(月)の夕方、伊方町民会館にレッドウィング市から派遣生たち6人(学生5人、引率者1人)が到着しました。ホームステイ受け入れ先の家族による歓迎に、派遣生たちは驚きと感激の表情を浮かべていました。

派遣生たちは伊方町で8月2日(木)までの間、佐田岬灯台や道の駅などの町内観光・施設見学、浴衣の着付け、伝宗寺での写経など、伊方町の学生と共にさまざまな体験をしたほか、ホストファミリーとの交流を深めていました。

今年で14回目を数えるレッドウィング市学生たちのホームステイ。学生たちはもちろん、受け入れ先のホストファミリーにとっても貴重な国際交流体験の機会となりました。



国旗とウェルカムボードでお出迎え



伊方八幡神社(湊浦)の輪坂け餅まき体験



伝宗寺(三崎)で写経・座禅などを体験



御籠島「永遠の灯」で記念撮影

中学生海外派遣団ホームステイ体験記

8月2日から15日まで、広報いかた8月号で紹介した派遣団の8人がアメリカ・レッドウィング市へ行ってきました。異国の地で初めて出会うホストファミリーとの生活は、普段の生活では決して体験できるものではありません。文化や言葉の異なる地で、たくさんの経験をした8人の体験記を紹介します。

「海外派遣に参加して」



伊方中3年生
大橋 由鶴



アメリカのレッドウィング市へ行き、たくさんのかたを学んで帰ることができました。うまく言葉が通じないので、人と話す時は笑顔で忘れてはいけなかったことを改めて感じることもありました。また、いつもの家の生活態度ではなく、「自分のことは自分でする」などあたり前の事を再確認することができました。

気付いたことは、自分の英語能力がまだまだだということとです。もし、次会つことができれば英語で上手く会話をしたいです。

このような経験ができたのは、英会話の指導をしてくださった先生方、家族、たくさんのかたの支えがあったからです。これからも感謝を忘れず生活していきたいです。

「ホームステイを体験して学んだこと」



伊方中3年生
辻 菜々香

何もかも初めてだった今回のホームステイ。不安を抱えながらも、約2週間という短い期間でしたが、たくさんのかたがえのない経験をすることができました。ホストファミリーの方たちが、本当の家族のように受け入れてくださり、すごく嬉しかったです。とても安心しました。これから、もっと英語を勉強し、またいつか、ホストファミリーに会いに行きたいです。



「言葉の壁」



瀬戸中3年生
阿部 莉子



私は、海外派遣研修でたくさんのかたの方と関わりました。みんな、優しく温かく接してくださって、行くまでの不安が消しとぶくらい、楽しく充実した研修になりました。

言葉は完璧でなくても「伝えたい」という思いがあれば思ったより伝わるので安心したと同時に、ジェスチャーや、単語だけでは十分に伝わらないことがあり、少し悔しい思いをすることもありました。

この研修を終えて最も感じたことは「英語がペラペラだったかどうか」にいいだろつ」ということです。アメリカは、日本とはまた違う素敵な所でした。たくさんのかたに支えていただいて、私たちはアメリカに行くことができたことを忘れません。次は、この体験で学んだことを生かして、英語をもっと勉強し、アメリカの友達と再会したいです。

「一歩みだす勇氣」



瀬戸中3年生
山本 駿

僕はこの体験を通して、英語力はもちろんコミュニケーション力や積極性などさまざまなことが身に付いたと思います。特に僕は、積極性において芳しい成長が見られました。やはり話す言葉が違っただけで生活が一変します。僕は早くレッドウィングのかたと打ち解けたいと思い、勇氣を持ってたくさん英語を使って話しかけました。そのとき、自分の英語が伝わらなくてとても嬉しかったです。この体験に参加させてくれた家族に感謝したいです。



国際交流員による英会話教室受講生を募集しています

10月26日(木)から、伊方町国際交流員（C I R）のリア・ミラーによる英会話教室（全15回）を開催します。初級・中級クラスの受講生各15人を募集しています。この機会にぜひ英会話を学んでみませんか。

- ▶ 対象 伊方町国際交流協会
- ▶ 申込期限 10月18日(木)
- ※申込書は町ホームページから取得可能
- ▶ 開講日 毎週火曜日（初級19:00～、中級20:00～）
- ▶ 場所 本庁3階 会議室
- ▶ 受講料 無料 ※別途、協会費3,000円とテキスト代が必要

申問 伊方町国際交流協会事務局（生涯学習室内） TEL 38-2661 ◎詳細は、町ホームページからご確認ください。

私は、今回の海外派遣で心に残ったことが二つあります。一つは、パレードに参加したとき、うちわやあめを渡した子どもたちに「Thank you」と、とびきりの笑顔で喜んでくれたことです。たくさんの方々の笑顔に出会うことができ、とても貴重な経験をすることができました。

二つ目は、お別れパーティーのとき、英語で書いた手紙を読んだことです。最初は緊張したけど、周囲の方々が笑顔で聞いてくださり、とても安心して話すことができました。

アメリカでの経験は、私の一生の思い出です。本当にありがとうございました。



三崎中3年生
梶原 有咲

「海外での経験」



初めは少し不安や緊張もありましたが、ホストファミリーがとても優しく受け入れてくださり、楽しい2週間を過ごすことができました。ホストファミリーや現地の方との英語での会話、一生懸命話していくことで少しずつ、会話することが楽しくなりました。

同時に「もっと英語を話せるようになりたい!」という気持ちは強くなりました。アメリカは、予想していた通り何でもビッグで、ハンバーガーは、日本の2倍くらいあり、ビックリしましたが、味は最高!でした。今回、日本ではできない体験がたくさんでき、夏休み最高の思い出ができました。このような機会を与えてくださったたくさんの方々に感謝したいです。英語の力をつけてまた、絶対にアメリカのホストファミリーに会いに行きます。



三崎中3年生
梶原 小春

「最高の思い出をありがとう!!!」

8月15日午後1時30分、伊方町庁舎前に派遣団全員が無事帰ってきましたとき、引率の大役を果たせた思いで、胸が熱くなりました。アメリカ合衆国ミネソタ州レッドウィング市との交流事業に引率者として参加させていただいたことに、伊方町と伊方町国際交流協会の関係者の方々に深く感謝申し上げます。

中学生は、本当にいろいろな体験を持ち帰ってくれました。たくさんの方々の見聞を、種として心に刻んでくれました。これからその種は、彼らの人生において花を咲かせ、結実すると信じています。そして、その実が伊方町に豊かな未来を運んでくれることを期待しています。



引 率
瀬戸中学校長
高田 宗典

「第21回伊方町中学生海外派遣団 無事帰国」



たくさんの方々のやさしさに触れ、これまで姉妹都市間での良い関係が築かれていることを、身をもって実感しました。英語で意思疎通ができるということは、想像以上の喜びがありました。数々の貴重な経験を重ね、生徒たちと共に、一回り成長して無事に帰国いたしました。本事業に関わっていただいた方々に対し、感謝の気持ちでいっぱい입니다。



引 率
伊方中学校教員
速水 和寛

「みなさんに感謝」

就学前未就学児童の保護者の皆さまへ

保育所活用に関するお知らせ

問 保健福祉課こども政策室 TEL 38-0217
大浜保育所 TEL 38-0126
伊方保育所 TEL 38-0509

大浜保育所一時預かり事業

大浜保育所では一時預かり事業（余裕活用型）を次のとおり実施しています。

短時間の就労、通院、育児のリフレッシュ等で児童を預けたい方、ぜひご利用ください。

■ **利用対象者** 要件①②を満たす就学前児童

①町内在住で保育所や幼稚園に通っていない

②普通食が食べられて1人で歩ける1歳以上の児童

■ **利用料** 1,500円 / 1回

■ **利用日時** 保育所開設日(月)～(金)の8時～16時の間

◎詳しくは町HPをご覧ください。直接、大浜保育所へお問い合わせください。

■ **利用上限** 1カ月に最大10日まで

※リフレッシュ等が理由の場合は、5日まで。

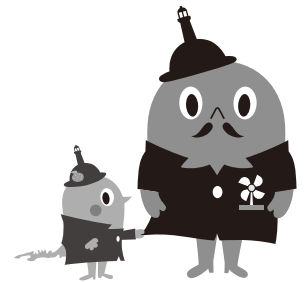
■ **利用方法** 利用希望日の10日前までに利用申込書を保育所に提出、面談（初回のみ）後、役場から利用承諾をお知らせします。

伊方保育所園庭開放事業

伊方保育所では、子育て支援の一環として園庭開放を実施しています。

園庭開放は、保護者とのその子どもが、保育所の許可のもと園庭で遊んだり、保育所職員と入所の相談を行うことができます。お気軽にご利用ください。

■ **開放日時** 毎週(水)・(土) 10:00～11:30 ◎事前申し込みは不要ですので、当日、職員へお声かけください。



平成29年度後期高齢者 歯科口腔健康診査について

申問 愛媛県後期高齢者医療広域連合
事業課医療給付係 TEL 089-911-7733

愛媛県後期高齢者医療の被保険者の方を対象に、無料の歯科口腔健診を実施しています。

お口の健康は全身の健康にもつながります。この機会にぜひ歯科口腔健診を受診してください。

■ 対象者

愛媛県後期高齢者医療の被保険者の方

被保険者とは75歳以上または、65歳から74歳で一定の障がいがあり愛媛県後期高齢者医療広域連合に認められた方です。

※病院または診療所に6カ月以上継続して入院している方、障害者支援施設、介護保険施設、老人ホーム等へ入所・入居している方は対象外となります。

■ **受診期間** 6月1日～平成30年2月28日

■ 申込方法

愛媛県後期高齢者医療広域連合に電話等で直接お申し込みください。クーポン券、受診票、質問紙、実施歯科医院一覧表等をセットにして郵送します。

■ 受診方法

クーポン券等が届いたら、事前に健診実施歯科医院にご予約のうえ、受診してください。

■ 健診項目

①問診

②歯の状態（現在ある歯、入れ歯の咬み合わせや咬む力の確認）

③口腔機能評価（お口の中の健康診査）

・舌の状態

・嚥下^{えんげ}の状態（飲み込む力の確認）

・歯肉の状況

・口腔の状態（清掃状況やお口の乾燥状態等の確認）

④保健指導

■ その他注意事項

▶ 歯科健診は期間中に1回のみです。後日重複受診が判明した場合は費用を請求させていただきますのでご了承ください。

▶ 歯科口腔健診は無料ですが、その後に治療行為が行われる場合は有料となりますのでご注意ください。

平成30年度採用(平成30年4月1日付) 伊方町職員を募集します

申 問 〒796-0301 伊方町湊浦1993-1
伊方町役場総務課総務管理室
TEL 38-2655 FAX 38-1373

募集職種	採用予定人員	資格条件	年齢条件
行政事務 (障がい者対象)	1人程度	身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの者	昭和57年4月2日以降に生まれた者
保健師	2人程度	保健師の資格を有する者または平成30年3月末までに資格取得見込みの者	昭和53年4月2日以降に生まれた者
看護師 (正看護師)	3人程度	看護師の資格を有する者または平成30年3月末までに資格取得見込みの者	昭和53年4月2日以降に生まれた者

■受験要件

- (1)日本国籍を有する者
- (2)地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない者

■書類受付期間

10月2日(月)～11月24日(金) 執務時間中
※郵送の場合、当日消印有効

■採用試験方法 作文試験、面接試験

■受験手続 町指定の採用試験申込書などをご提出ください。

- ▶ 申込書の様式は、町ホームページからダウンロードできるほか、本庁・各支所でも交付しています。郵便請求の場合は、必ず140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(A4版が入るもの)を同封してください。

◎その他、詳しくは町ホームページでご確認ください。

町営住宅入居者募集

申 問 建設課建設管理室
TEL 38-2656 FAX 38-1378

番号	団地名	場 所	募集戸数	間取り	月額家賃(※1)	建築年度	風呂設備(※2)
①	水口団地	二名津	1戸	3DK	13,600円～20,300円	平成 2年	有
②	三机団地	三 机	2戸	2DK	14,100円～21,000円	平成 1年	有
③	畑 団 地	九 町	1戸	3DK	24,200円～36,100円	平成14年	有

※1 家賃は所得に応じた額になります。

※2 風呂設備とは、浴槽および給湯器を指します。

■申込期限

10月5日(木) 17:00まで

■入居資格

- ▶ 収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要があります。

◎詳しくはお問い合わせください。

■その他

- ▶ ②三机団地1階は、優遇世帯(身体障がい者や高齢者などがいる世帯)優先の住宅です。また、②三机団地は未修繕物件のため、入居決定後、修繕期間が約2週間程度必要となります。
- ▶ 入居の際には、町内に居住し独立の生計を営み、かつ入居を許可された者と同程度以上の収入を有する保証人が2人必要です。
- ▶ 申込多数の場合、抽選となります。

パソコン教室エクセル応用講座(夜)受講生募集中

日中はお仕事や家事でお忙しい方、書類や家計簿作成に役立つエクセルの応用方法が学べる、夜間パソコン教室に参加してみませんか。

■開講期間・時間

10月20日(金)～11月13日(月)の内、(月)(水)(金)の10日間
19:00～21:00(1日2時間) ※祝日を除く

■申込期限 10月10日(火)

■受講料 5,000円 ※別途テキスト代2,160円必要

■定員 12人(先着順)

■開催場所・受講申込・問い合わせ先

伊方町川永田甲1534-1(国道197号沿い)
伊方町地域振興センター TEL 38-2288

▶ 受付時間 平日8:30～17:15



伊方1号機 廃止措置計画事前了解

法律により原子力発電所の運転期間は原則40年、設備の健全性が確認されればさらに20年の延長運転が可能となる中、四国電力(株)は昨年3月、安全対策工事の技術的成立性や工事費用、運転可能期間などを総合的に勘案した結果、伊方1号機の廃止を決定しました。

その後12月、四国電力(株)は、原子力規制委員会へ伊方1号機の廃止措置計画の認可申請行つと共に、伊方町に対し安全協定に基づき、計画への事前了解願を提出しました。

伊方町ではこの事前了解願に対して、これまで町議会や環境監視委員会において、計画の安全性や妥当性等について審議を進めてきました。その結果、両機関において計画への理解が得られたことから、9月4日、高門町長は県庁を訪問し、中村知

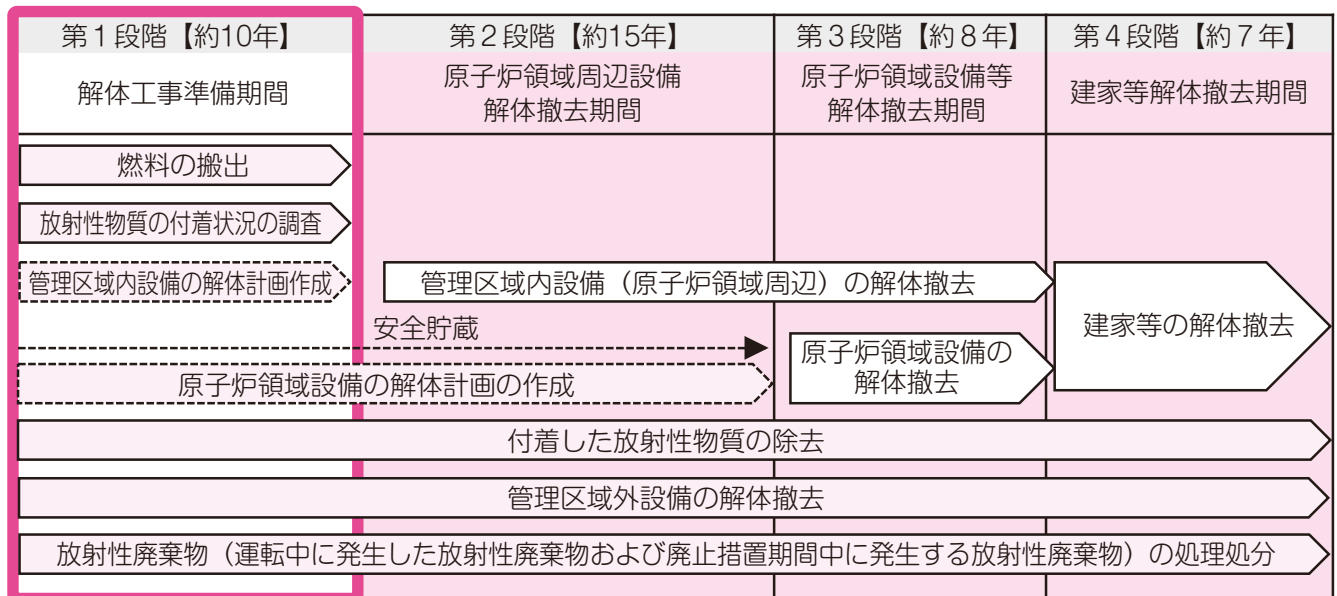
事に伊方1号機の廃止措置計画に同意することを報告しました。

そして、9月8日、四国電力(株)佐伯社長に対して、安全性の確保と適切な情報公開、廃棄物への真摯な取り組み、最新の知見や技術の反映、町内の雇用や経済活動への協力を前提として、事前了解文書を手渡しました。今後、約40年をかけて伊方1号機の解体・撤去工事が行われることとなります。



9月8日、庁舎町長室において高門町長が佐伯社長へ事前了解書を手渡しました。

伊方1号機廃止措置計画の全体行程（全体行程を4段階に区分して約40年かけて廃止措置を行う計画）



伊方1号機に関する主な経緯

◇昭和44年

臨時町議会で原子力発電所誘致を決議

◇昭和45年

9/21 四国電力(株)が原子力発電所の設置を伊方町に決定

◇昭和48年

6/15 建設工事開始

◇昭和52年

9/30 営業運転開始

◇平成23年

3/11 東日本大震災・福島第一原子力発電所事故発生

◇平成28年

9/4 第28回定期検査開始

◇平成28年

3/25 四国電力(株)が伊方1号機廃止を決定

◇平成28年

5/10 電気事業法に基づき伊方1号機廃止

◇平成29年

12/26 四国電力(株)が伊方1号機廃止措置計画を原子力規制委員会へ認可申請すると共に伊方町に対して安全協定に基づき同計画の事前協議を申し入れ

◇平成29年

6/28 原子力規制委員会が伊方1号機廃止措置計画を認可

◇平成29年

7/19 町環境監視委員会が伊方1号機廃止措置計画を了承

◇平成29年

8/24 町議会が伊方1号機廃止措置計画を了承

◇平成29年

9/4 高門町長が中村県知事を訪問し伊方1号機廃止措置計画に同意することを報告

◇平成29年

9/8 高門町長が伊方1号機廃止措置計画を事前了解

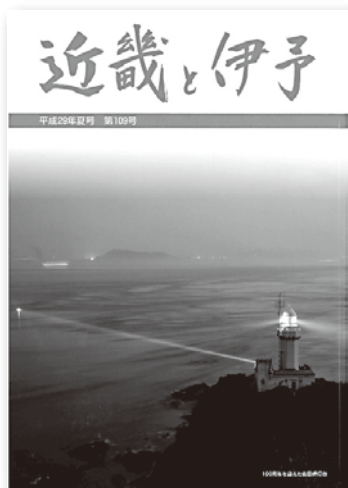
◇平成29年

9/12 四国電力(株)が伊方1号機廃止措置に着手

近畿愛媛県人会の活動紹介

ご存知ですか？愛媛県人会

愛媛県人会とは、愛媛県出身の方や愛媛県にゆかりのある方が集い交流を図り、郷土の繁栄、発展に寄与することを目的に設立された組織です。組織は、近畿愛媛県人会や関東愛媛県人会、中部愛媛県人会など全国にあり、規模や会員数などはさまざま。各県人会では、定期総会や交流会を始め機関紙の発行や同窓会の開催など多彩な取組が行われています。

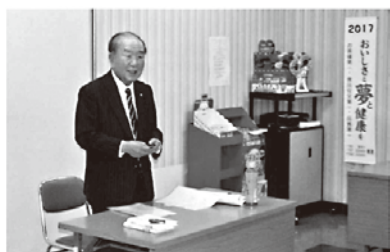


近畿愛媛県人会 機関紙「近畿と伊予」

広報いかたでも過去何度か定期総会の様子などを紹介している近畿愛媛県人会から、9月上旬、町に機関紙『近畿と伊予』第109号が届きました。その表紙を飾ったのが、今年初点灯から100年目を迎える佐田岬灯台です。日が沈み薄暗くなった中、九州をバックに灯りを灯した佐田岬灯台。黄金^{ばさ}蓉照射灯にまっすぐ伸びる光が印象的です。

また、今号には伊方町加周出身の古田鶴彦氏が会長を務める、フルタ製菓株式会社への企業訪問に関する記事が掲載されていました。一部ですが、掲載内容をご紹介します。なお、佐田岬灯台が表紙の機関紙「近畿と伊予」第109号は、図書館で閲覧できます。

ロビンス青年委員会企画 県人会員企業訪問



古田会長を囲んで

フルタ製菓株式会社
古田鶴彦会長

夢の国のお菓子の世界

松山市出身会員

8月2日(水)、愛媛県人会ロビンス青年委員会のメンバーで、大阪市生野区にあるフルタ製菓の会社訪問に行って参りました。当日は暑い中、社員の皆様が玄関先まで手厚く歓迎してくださいました。会社は今年65周年。長い歴史と趣きのある風情で、どこか懐かしく温みのある雰囲気でした。フルタ製菓創業者であるフルタ三兄弟は伊方町の出身です。その三男である古田鶴彦現会長のお話は、並々ならぬ努力と創意工夫でここまでこれ、成功された今尚、成長を止めることなく歩んでおられるという内容で、同郷の私たちに大きな感動を与えてくださいました。小さいことからなじみのお菓子の世界は、一時夢の国へ抱かれたような懐かしく温かいものでした。



フルタ会長訪問の感想

松山市出身会員

ロビンス青年委員会主催の会社訪問に、初めて参加させていただきました。

65周年を迎えられた歴史ある会社様とのことで緊張しておりましたが、社員様に暖かい笑顔でお迎えいただき、緊張がほぐれました。

創業からこれまでの道のりについて、映像で紹介していただいた後、古田会長から心に残るエピソードとその際のお気持ちなど貴重なお話をお伺いしましたが、常に前向きな姿勢に感銘を受けると共に、これまでの長い歴史にも拘らず「まだ始まったばかり！」という姿勢に驚かされました。

私も古田会長にあやかり、「なにくそ！」の気持ちを持って、自らの仕事に取り組んでいきたいと思いました。

※ロビンス青年委員会…40代前半会員により構成組織された委員会



8/12

夏の夜空と海を彩る二つの花火

瀬戸の花嫁まつり海上花火大会

台風5号の接近により8月6日の開催を延期した、瀬戸の花嫁まつり海上花火大会を開催しました。日中イベント等は中止となりましたが、延期した花火大会は好天に恵まれ、町内外から1,000人余りの方が会場となった三机地区を訪れました。会場では、地元団体による納涼屋台が開かれ、花火大会が始まるまでのひととき、かき氷や和牛串焼きなどを買い求める来場者で賑わっていました。照明が消え、花火が打ち上げられると、観客から大きな拍手と歓声が上がりました。約2,000発の花火が夏の夜空と三机湾を彩り、来場者を魅了していました。



8/15

佐田岬半島の初盆行事

松地区「モウナの人形回し」

初盆の家を中心としたさまざまな行事や習慣が伝えられている佐田岬半島の初盆行事が、今夏も各地区で行われました。

三崎地域松地区でも初盆行事モウナの人形回しが行われ、今年1年で亡くなられた方や祖先の霊を供養しました。モウナの人形回しは、竹で女性に見立てた人形を作って着物を着せ、お宮やお寺で亡くなった方の親族や地元の方が鐘や太鼓を鳴らし「モウナ、モウナ、モーミードーブー」のかけ声と共に人形を回して供養するものです。

モウナ保存会会長の今村七郎さんによると、この行事が始まったのは恐らく明治初め頃とのこと。新盆や先祖の供養だけでなく、豊作や無病息災の思いが込められているのではないかと話していました。

この松地区のモウナの人形回しの他、瀬戸地域のおしよる船や川之浜地区のモウリョウなどがある佐田岬半島の初盆行事は、国の無形民俗文化財の選択を受けている貴重な伝統行事です。



お宮での人形回しの様子

8/22

愛媛・大分の児童が佐田岬の魅力を体験

フェリーがつなぐ絆「友情の船」

豊予海峡を挟んでお隣になる愛媛と大分が交流促進を図ろうと、小学5年生を対象に、フェリーがつなぐ愛媛と大分の絆「友情の船」を実施しました。この事業は、豊予海峡を挟んだ両地域の相互交流促進を目的に設立された、愛媛西伊予・大分中部地域間交流促進協議会主催によるものです。8月22日から1泊2日で、伊方・内子・西予の3地域に別れて、両県合わせて48人の児童が参加しました。伊方コースに参加したのは16人。フェリーで三崎港へやって来た大分の児童10人と合流し、佐田岬灯台での海鮮バーベキューや海上サイクリングなどをしたほか、川之浜地区でちりめん漁体験やちりめん工場の見学などを行いました。自然いっぱいの佐田岬半島の魅力を体験しながら、児童たちは交流を深めました。



御籠島蓄養池での海上サイクリング体験。初めての体験に始めは恐々とペダルを漕いでいた児童も、慣れてくると笑顔でスイスイ水上を進んでいました。体験を終えた児童は「気持ち良かった！一番楽しかった！」と笑顔で話していました。

8/28 広がる交流の輪 愛媛と宮城2つの名取 宮城県尚絅学院大学学生が来町

「名取」という地名をご縁に、8月27日から、宮城県名取市の尚絅学院大学の学生たち12人が伊方町を訪れました。

28日には、町見郷土館で佐田岬半島の豊かな自然や歴史・文化について学んだ後、木村公志さん（名取）をガイド役に名取地区を散策しました。名取地区は、標高100～200mに作られた集落で、道や畑、家屋などのすべてが石灰質片岩の石垣で守られています。1年生の阿部夏未さん、豊嶋希生さん、佐藤菜波さんは「仙台の石垣は灰色一色。石の種類が違っているので配色がきれい。石垣で水平にして家を建てるなど知恵がたくさんあった。当時のこの地域ならではの考え」と話していました。その他、地区住民と一緒に郷土料理作りを行ったり、懇親会や地区内の石垣の草刈りなどを通して地区住民との交流を深めていました。



9/1 300年以上受け継がれる踊り 大久地区「しゃんしゃん踊り」

大久地区で毎年恒例の「しゃんしゃん踊り」が、無病息災を祈願して保存会の会員11人により奉納されました。

於幾世里大明神に奉納されるこの踊りは、江戸時代、大久の浜に於幾世という女性が流れ着き亡くなった後、疫病や災害が相次いだので、その霊を慰めるために始まったと伝えられています。歌の文句にある「いやしゃん、いやしゃん」が踊りの名前の由来ですが、旧暦の8月1日に踊られていたため「八朔踊り」とも呼ばれています。

踊りは、地区住民たちが見守る中、祠の前の浜辺で奉納されたほか、ゆかりの場所でも踊られました。



保存会の石崎和彦会長は「8月24日から毎晩集まり練習した。この踊りは古くから受け継がれており、趣があり深いもの。会員が高齢化により人数が減ってきているので、次の世代に受け継いでいくため若い人が増えてほしい」と話していました。

9/3 町民の防災意識の普及と高揚を目的に 伊方町総合防災訓練

午前7時10分、町内全域にサイレンが鳴り響き、伊方町総合防災訓練が開始しました。この訓練は、震度6弱の地震発生により大津波警報が発令された事態を想定するもので、町民の防災意識の普及と高揚を図ることを目的としています。各地区で、一時避難場所に避難する住民の姿が見られました。

豊之浦地区では、避難訓練実施後、集会所で八幡浜消防署職員を講師に応急手当講習が実施され、地区住民約60人が人形を使っのての応急手当訓練に参加しました。

また、10時30分からは訓練第2部として生涯学習センターにおいて、講師に長崎大学の高村昇教授を迎え一般向け放射線セミナーが開催されました。セミナーでは、高村講師により放射線の基礎知識などが分かりやすく説明され、参加者は放射線についての理解を深めていました。なお、本セミナーは8月中に瀬戸・三崎地域でも開催されました。



「一般向け放射線セミナー」
講師 長崎大学 原爆後障害医療研究所
国際保健医療福祉学研究分野 高村昇教授



河内

清家
璃乃
ちゃん

毎日元気いっぱい笑顔いっぱいの璃乃ちゃん。
姉妹なかよく大きくなーれ！
茂洋お父さん・由子お母さんより

初めての

お誕生日

10月

初めてのお誕生日を
迎えるお子さんを
紹介するコーナーです。



《10月の小児科初期救急診療当番医》 診療時間9:00～17:00（※は18:00まで）

日	医療機関および担当医師名		所在地	電話番号
1	ごとう小児科	後藤 悟志	大洲市東大洲	0893-23-0510
8	一次救急休日・夜間診療所※	阿部 芳久	八幡浜市大平	0894-24-1199
9	ごう小児科医院	郷緒 良三	大洲市西大洲	0893-24-3936
15	みかんこどもクリニック※	廣井 一浩	八幡浜市白浜	0894-20-8800
22	一次救急休日・夜間診療所※	檜垣 高史	八幡浜市大平	0894-24-1199
29	亀井小児科	亀井 勲	大洲市東大洲	0893-24-3757

小児科初期救急診療当番医では、外科治療は対応しておりません。ケガの場合は、当日の外科系の当番医または救急病院をご利用ください。
☆休日・夜間急患センターが「一次救急休日・夜間診療所」に名称が変更されました。

ご結婚おめでとうございます

今年4月から新制度となりました伊方町結婚祝い金支給事業。結婚したお2人を祝福すると共に、若者の定住促進対策や少子化対策、地域の活性化を目的として町から「結婚祝い金」を支給しています。

4月から9月10日現在まで、7組のご夫婦に祝い金を支給しました。



8月30日、眞田稜太さん・真美さん
ご夫婦に結婚祝い金を支給しました。



9月5日、上田登志喜さん・亜美さん
ご夫婦に結婚祝い金を支給しました。

保健センターでは、皆さんが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

インフルエンザ予防接種のお知らせ！

今年度も高齢者と子どもを対象に、下記のとおり助成を行います。接種を希望される方は、期間内に接種してください。

◎接種期間 10月15日(日)～12月末

※年末は休診の場合がありますので医療機関へお問い合わせください。

◎高齢者 対象者 伊方町内に住所を有する方で、
①接種当日満65歳以上の方
②接種当日満60歳～65歳未満の心臓、
腎臓、呼吸器に重い病気のある方で、身
体障害者手帳1級の方
接種場所 町内の医療機関および町外の指定医療機関
接種料 1,000円(生活保護受給者は無料)
接種回数 1回 ※対象者には、保健推進員さんをおとして
案内文書を配布します。詳しくは配布さ
れた案内文書をご確認ください。

◎子ども 対象者 伊方町内に住所を有する、1歳～15歳(中学生)ま
での方
接種場所 町内の医療機関
接種料 1回につき1,000円(助成は、お子さん1人につき2回までです。)
※ 助成申請書および予診票等詳しくは、中央保健セン
ターへお問い合わせください。
※ 助成申請書および予診票は、町内医療機関・各小中
学校・保育所にも置いています。

レディースがん検診のお知らせ！

今年度最後のがん検診を実施しますので、まだ受診
されていない方は、是非ご利用ください。なお、検診
を希望される方は下記締切日までに中央保健センター
(TEL 38-1811) へお申し込みください。

【日時及び場所】10月29日(日)

9:30～10:30三崎保健福祉センター
12:30～15:00中央保健センター

【検診内容】乳がん検診 マンモグラフィ(40歳以上)
乳房超音波検診(39歳以下)
子宮がん検診 頸がん検診(20歳以上)
体がん検診(50～69歳)
骨粗しょう症検診・大腸がん検診

【申込締切】10月13日(金)

10月は「骨髄バンク推進月間」です！

「骨髄液の提供(骨髄移植)」というあなたの善意が、
白血病や重症再生不良性貧血などの血液難病患者さ
んの命を救います。18歳から54歳までの健康な方の
登録をお願いします。

◎骨髄バンク登録窓口

八幡浜保健所 企画課 医療対策係
八幡浜市北浜1-3-37 (TEL 22-4111)
※毎週月曜日の受付で、予約制です。

《10月の行事予定》

()は会場、開始時間

全 町 対 象

13日 5歳児健康診査(町民会館 13:00～)
19日 5歳児健康診査(町民会館 13:00～)
20日 乳児相談(中央保健センター10:00～)
24日 3歳児健診(中央保健センター 瀬戸・三崎地域の方12:45～ 伊方地域の方13:00～)
27日 5歳児健康診査(町民会館 13:00～)
29日 レディースがん検診(三崎保健福祉センター9:30～ 中央保健センター12:30～)

伊 方 地 域

6日 育児相談
(スマイルルーム9:30～)



伊方町中央保健センター TEL38-1811
瀬戸保健センター TEL57-2113
三崎保健センター TEL54-1771

瀬 戸 地 域

4日 健康相談・健診事後相談
(大江集会所9:30～)
(足成集会所13:30～)
5日 健康相談・健診事後相談
(田部集会所9:30～)
(神崎集会所13:30～)
10日 健康相談・健診事後相談
(小島集会所9:30～)
(志津集会所13:30～)
11日 心の健康相談
(中央保健センター13:30～)
【要予約】TEL 38-1811
12日 たんぽぽクラブ
(瀬戸町民センター9:00～)
26日 わんぱく広場
(三崎保健福祉センター9:30～)

三 崎 地 域

2日 健康相談・健診事後相談
(名取集会所10:00～)
(平磯集荷場13:00～)
(釜木集会所14:00～)
3日 健康相談・健診事後相談
(松集会所9:30～)
(明神集会所11:00～)
(二名津集会所13:30～)
17日 大佐田健康まつり
(大佐田集会所9:30～)
26日 わんぱく広場
(三崎保健福祉センター9:30～)

年金ひろば 国民年金保険料の「後納制度」と「追納制度」

老齢基礎年金の年金額を計算するときに、保険料の未納期間や、免除や猶予の承認を受けた期間がある場合は、保険料を全額納付した場合と比べて年金額が低額となります。これらに該当する方は、「後納制度」や「追納制度」を利用して将来の年金額を増やすことができます場合があります。

	後 納 制 度	追 納 制 度
どのような制度？	平成27年10月1日から平成30年9月30日までの3年間に限り、過去5年以内の未納期間について、申し込みにより保険料を納めることができる制度	過去10年以内の免除（学生納付特例、納付猶予を含みます）期間について、申し込みにより保険料を納めることができる制度
メリット	▶ 年金の受給資格が得られる可能性があります ▶ 将来受け取る年金額が増額します	▶ 将来受け取る年金額が増額します
注意事項	▶ 承認等をされた期間のうち、原則、古い期間から納付していただきます ▶ 過去3年度以前の保険料には、当時の保険料額に加算額がつかます ▶ 老齢基礎年金を受給されている方は申し込みできません	
申 込 先	最寄りの年金事務所に申し込みます ＜申込先＞ 宇和島年金事務所（TEL 0895-22-5440）	
納付方法	納付書での納付 ※口座振替並びにクレジット納付はできません	

◎お申し込み後に審査があるので、お早めにお申し込みください。

宇和島年金事務所
10月の出張相談日

▶ 日時 / 10月6日(金)、27日(金) 10:00～15:30 ▶ 場所 / 八幡浜商工会議所
▶ 連絡先 / 宇和島年金事務所お客様相談室 TEL 0895-22-5569
※予約制のため事前にご連絡ください。

消費生活だより プリペイドカード詐欺にご注意！

コンビニエンスストアなどで購入できるプリペイドカードの普及と共に「プリカ詐欺」の相談が年代を問わず寄せられています。「プリカ詐欺」とは、プリペイドカードの購入を指示し、カード番号など（複数桁の数字や文字）を聞き出すもので「アダルトサイトのワンクリック請求」「サクラサイト」などでよく見られます。

■相談事例

○携帯電話に有料サイトの料金を請求するショートメールが届いたが、身に覚えがなかった。心配になり業者に電話したところ「約30万円未納がある。今日中に支払わなければ、裁判をする」と言われて怖くなった。業者に言われた通り、コンビニエンスストアの店頭で販売されていたプリペイドカードを約30万円分購入し、携帯電話でカード番号が分かるように写真を撮ってメールで送信した。

■予 防 策

○覚えのない請求などのメールに返信したり、電話をかけたりせず無視しましょう。
○プリペイドカードの購入を指示する業者は、詐欺の可能性が非常に高いのでカード番号等を伝えたりしないでください。「サーバ型」プリペイドカードは、カード番号そのものが現金と同じ価値を持つので、その番号を用いれば、カードの実物がなくても利用することができます。
○もしも、カード番号などを伝えてしまった後で、おかしいと気付いた場合には早急にプリペイドカード発行会社へ連絡してください。相手が使ってしまう前に使用を停止することができる場合があります。

何か不安なことが
ありましたら
ご相談ください

**相 談
窓 口**

愛媛県消費生活センター TEL 089-925-3700
瀬戸支所地域住民室 TEL 52-0112

町民課住民生活室 TEL 38-2653
三崎支所地域住民室 TEL 54-1111

ごみ出しルールとマナー を守ってきれいな町に!

問い合わせ先

町民課 住民生活室 ☎38-2653

瀬戸支所 地域住民室 ☎52-0112

三崎支所 地域住民室 ☎54-1111



発泡スチロールを出す時のお願い!

先日、「ごみ収集車から小さな白いかけら（クズ）が飛散している」との情報が役場に寄せられ、現場に駆けつけたところ、以下のような状況が確認されました。



状況

発泡スチロールが袋の外に出ており、更には砕けた物が今にも車外へ飛散しそうな状況でした。

ごみ収集車の巻き込み部の幅には制限があり、制限を超える大きな物を巻き込もうとすると、袋が裂けたり、機械が壊れてしまう恐れがあります。



上の写真のように、70リットル以上の大きな袋に大量に入れて出すと、ごみ収集車に入れる際にプレス圧で破裂し、周囲に発泡スチロールのかけら（クズ）が舞い散り、ご近所迷惑になってしまいます。

飛散防止のためにも、大量に出す場合は、**45リットルまでの透明袋に小分けにして**出しましょう。



ヘーヤール！
Hey! Ya!!

伊方町国際交流員リア・ミラーの毎月記事 Volume 2



秋が来ました！日本での初めての秋を楽しみにしています！アラバマと周りの州では、溢れる自然のおかげで秋は実に美しい季節です。私の出身地に近いガンターズビル市は広い州立公園があり、毎年そこで立派な紅葉が見れます。アラバマの秋の天気は少々気まぐ

れで、暑い日が10月まで続く時もあれば、9月に急に寒くなる時もあります。伊方町はどういう風になるのでしょうか。この自然が溢れる伊方町は、きっと素敵な光景に違いありません！

アメリカは、秋が来る時期に大きいオレンジ色のカボチャやかかしがあちこちに現れます。葉以外のいろいろなものがオレンジ色と茶色に染まっています。服、お菓子、コーヒー、何もかもが「秋風」になります！収穫祭、ハロ

ウィーン、感謝祭などのイベントが季節の中心となります。この時期、特に人気があるのはお化け屋敷とヘーライド (Hay Ride) です。ヘーライドとは、昔からあるアメリカのイベントです。たいてい夜に行うもので、トラクターや車で引いたトレーラーに乗って近所や野外を走り回ります。名前の「ヘーライド」の「ヘー」は、トレーラーの干し草でできたシートから取りました。

そして、秋はフットボールの季節です！フットボールはアメリカの象徴的なスポーツの一つで、南部の人は特に熱心なファンです。年中、好きなチームのロゴを家の前に飾ってもおかしくありません。秋が来ると、もっと派手になります！大きいチーム旗を揚げ、芝生をチームのマスコットのインフレータブルやチームカラーに飾ります。賑やかな雰囲気はどこでも感じられます。伊方町での秋は違う雰囲気があるかもしれませんが、それも楽しみにしています！

シリーズ「ツーリズム」138

問 佐田岬ツーリズム協会 TEL 54-2225

イベント案内

「はなはな体験広場」 & 「風のまつり」

10月21日(土) 10:00～15:00 (荒天中止)

佐田岬観光交流拠点施設佐田岬はなはなで「第5回はなはな体験広場」と「2017風のまつりin はなはな」を合同開催します！

体験広場では「はなはな焼き」や「あかもく天」の販売のほか、貝殻アートやハロウィン体験ができます。風のまつりでは、佐田岬を愛するアマチュアミュージシャンが自慢のオリジナル曲を披露します。お楽しみ抽選会などもありますので、秋の佐田岬半島をドライブがてら、ぜひご家族で佐田岬はなはなへ遊びに来てください。

募集中

「第9回はなはな市」 軽トラ市 出店者募集

11月18日(土)10:00～15:00

はなはな市の催しの一つとして、「軽トラ市」を実施します。

出店品目は、野菜・果物・魚介類・雑貨など、なんでもOK！初回出店料無料。軽トラをお持ちでない方の出店も可能ですので、佐田岬ツーリズム協会までお問い合わせください。



佐田岬観光まちづくり通信

問 産業課観光商工室 TEL 38-2657

“旬” & “おもてなし” でリピーター確保！



景色とボランティアの皆さんが最高でした。
来年もまた出場します！

厳しいコースと伊方の特産品が
この大会の醍醐味ですね。
いつも楽しみにしています。



上記の言葉は、例年11月に開催している「佐田岬マラソン」のアンケートで数多くみられる参加者の声です。

今年も、11月12日(日)に町内外から約1,000人の健脚自慢の皆さんにご参加いただく予定です。

この機会に有形・無形の「佐田岬の魅力」をPRしてみませんか。販売出店や広報活動・体験受け入れなど関わり方はさまざまです。10月上旬まで調整可能ですので、ぜひ、観光商工室へお問い合わせください。



伊方町地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊 移住・定住担当 竹山和宏

問 総合政策課まちづくり戦略室 TEL 38-2659

「いかたの知恵袋」～イベントの知恵袋～

町内でイベントを企画・実行されている方の知恵をお借りして、亀ヶ池物語を盛り上げていければと考えています。亀ヶ池物語は宿泊だけではなく、地域活動にも利用が可能です。

<湯あがりマルシェ 夏>

8月19日(土)、亀ヶ池物語、校庭、体育館などを利用して、亀ヶ池もりあげん会がイベントを開きました。子どもたちの音楽ライブに耳を傾ける姿、目を輝かせて雑貨を見る姿、カレーを口いっぱい頬張る姿が見られました。地域活動の低下が指摘される中、廃校になった小学校に子どもたちの声が響き渡るのは、本当に感慨深いものでありました。

「いかたの知恵袋」はまだ募集中です。詳しくは、町HPから移住・定住ポータルサイト「いかたライフ」をご覧ください。知恵を貸してみてもいいかなと思っている方、ぜひご連絡ください！

<さだみさき未来塾>

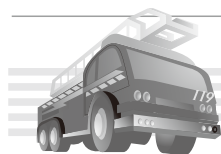
自分の住む地域以外の行事を知らない方が多いと、伊方町に住んで感じます。

門戸を広げた会合「さだみさき未来塾」が、月に1回程度開催されています。テーマは「佐田岬半島の灯台」や「佐田岬半島の初盆行事」などです。さまざまな地域の方が集まって話すと、新たな発見に驚きの声が上がります。一緒に「佐田岬半島の芯」を考えてみませんか。

次回は9月28日(木)18:30から「佐田岬半島の鉱山跡」について町見郷土館の高嶋学芸員にお話していただきます。予約不要ですので、興味のある方は、ぜひ亀ヶ池物語2階の多目的ホールにお越しください。

「いかたの知恵袋」
QRコード





消防署からのお知らせコーナー

 2017
10月

～住宅火災に備えよう～

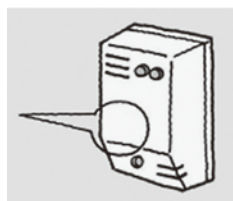
ガス警報器は、うっかりミスなどによるガス漏れをすばやく感知して、ブザーや音声で知らせます。

ガス漏れ事故の多くは「点火したつもり」「閉めたつもり」「誤って未使用のガス栓を開けた」などのうっかりミスなどによるものです。ガス漏れ事故を防ぐために警報器の設置をおすすめします。

ガス警報器の交換期限は**5年**です。
期限がきたらすぐに交換してください。

交換期限が近付いたら、
ガス会社に連絡して必ず
取り替えてください。

この
ラベルを
確認!!



八幡浜地区消防署

本 署 22-0119 第一分署 53-0311
総務課 24-0119 第二分署 36-3119
予防課 23-0119

救急病院情報・身近なAED設置場所・住宅用火災警報器

その他の情報は八幡浜地区消防Webサイトをご覧ください。

<http://fd-yawatahama-ehime.jp/index.php>

大手検索サイトから「八幡浜消防」で検索

ホームページ
URL QRコード



危険!! ガス機器の取扱い

ガスコンロが原因の火災のほとんどが
「調理中のうっかりミス」によるものだった!
あなたのお家は大丈夫? チェックしてみよう

✓ **わが家の火災リスクチェックリスト**

- 調理中にその場を離れてしまったことがある**

調理中は決してその場を離れない! 離れるときは火を消して。

火災
- コンロの近くに燃えやすい物が置いてある**

コンロの周りに燃えやすいものを置かないこと。

火災
- 火をつけたまま、コンロ奥のものをとろうとした**

コンロの上や奥のものをとるときは火を消して、防炎エプロンなど使用すればなお安全。

着火着火
- グリル庫内に汚れがたまっている**

グリルは定期的にお掃除を。

グリル掃除の方法は動画でチェック!!

火災

管内の火災・救急概況

平成29年1月1日～8月31日現在

地 区 別	火 災	救 急
三 崎 地 区	1	88
瀬 戸 地 区	1	52
伊 方 地 区	1	157
合 計	3	292

伊方町で看護師になりませんか

団塊の世代が後期高齢者となる平成37年を控え、伊方町内の看護師は大変不足している状態です。進路をお考えの皆さん、伊方町で看護師として働きませんか。

《看護師のメリット》 ・ 県内就職率100% (病院、クリニック、施設など)
・ 県内公務員と同等以上の安定した収入
・ 男性も女性も同じ条件で働くことができる など

愛媛県看護協会では、看護師になるための進路相談を実施しています。資格取得の方法や、仕事内容、就職先など、さまざまにご相談に無料でお答えします。詳しくは、下記までお問い合わせください。

問 愛媛県看護協会 TEL 089-923-1287 (担当/立川) [受付日時] 土日祝日を除く9:00～17:00
e-mail / tatsukawa@nursing-ehime.or.jp





三崎高校だより



体育祭

九月二日(土)、第六七回三崎高校体育祭が盛大に行われました。生徒会テーマ『我武者羅に 細胞レベルで 楽しんでる?』のもと、生徒のボルテージは真夏のごとく燃え上がり続けました。



「常に全力」
「常に一生懸命」生徒は何種目も競技に出場し、休む間もなく係の仕事をごなしていただきました。その姿は見る者に感動を与えます。会場にいられたいたおじいさんとお話する機会がありました。そのおじいさんは三崎高校の卒業生で、毎年、三崎高校の体育祭を楽しみにされていると



いうことでした。「わしらの時から三崎高校の体育祭は全員が力いっぱい頑張った。それが今も昔と変わらず



残つとるのが嬉しい。来年も見にくるよ」。地域に愛され、地域と共に生きる学校であると共に、伝統のバトンを途切れることなく繋ぐことの大切さを改めて感じました。

体育祭を開催するにあたり、地域・保護者の皆様をはじめ、地元の小中学校、保育所の皆さん、そして全ての関係者の方々のご尽力抜きには成立しませんでした。この場をお借りして、お礼申し上げます。本当にありがとうございました。

三崎高校地域おこし講演会開催案内

十月十三日(金)十五時四〇分から約一時間、三崎高校地域おこし講演会を開催いたします。講師にNPO法人尾道空き家再生プロジェクト代表理事、豊田雅子さんをお招きして、空き家の活用を通じた地域づくりについての内容を予定しております。参加自由となっておりますので、大勢の方のご参加をお待ちいたしております。

募集・お知らせ

平成30年度「児童福祉週間」標語募集

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種行事を行っています。平成30年度の児童福祉週間に向けて、その象徴となる標語を募集しています。詳細は、(公財)児童育成協会ホームページをご覧ください。

▼募集期間 10/20(金)

▼募集内容 元気で頑張る子どもたちを応援する標語や、未来に向けての子どもたちからのメッセージとなる標語

▼主催 厚生労働省、(社福)全国社会福祉協議会、(公財)児童育成協会

問 (公財)児童育成協会事業部標語募集係

TEL 03-3498-4592

HP <http://www.kodomono-shin.or.jp/jisyo/hyougo>

農林水産参観デーのお知らせ

例年10月1・2日に開催している「農林水産参観デー」を、今年に限り日程を変更して開催します。

▼日程 10/13(金)8時30分～16時
10/14(土)8時30分～15時

▼場所・問い合わせ先

・農林水産研究所

(松山市上難波甲311)

TEL 089-993-2020

FAX 089-993-2659

・果樹研究センター

(松山市下伊台町1618)

TEL 089-977-2100

FAX 089-977-2451

映画無料上映&JICAボランティア募集説明会開催案内

映画「世界でいちばん美しい村」の上映と、海外ボランティアの体験談が聞ける募集説明会を同時開催します。映画だけの参加も可能です。※参加無料、申込不要、入退室自由、どなたでも参加可能。

▼日時 10/21(土)13時～17時

▼場所 松山市総合コミュニティセンター大会議室(松山市湊町7丁目5)

問 独立行政法人国際協力機構 JICA 四国

TEL 087-821-8824

HP https://www.jica.go.jp/shikoku/event/2017/1021_ehime.html

最低賃金改正のお知らせ

10月1日から愛媛県最低賃金は、
1時間739円です。

問 愛媛労働局賃金室

TEL 089-935-5205

八幡浜労働基準監督署

TEL 22-1750

自動車ナンバープレートへの図柄導入にかかる意見募集

平成30年から、希望する方は自動車の「愛媛ナンバー」に「みきゃん」柄のナンバーを設置できるよう準備を進めています。10月1日から、図柄の選定にあたり、皆さまからご意見を募集します。詳しくは県ホームページからご確認ください。

HP <http://www.pref.ehime.jp/h12900/micannumber.html>

問 県地域政策課

TEL 089-912-2235

FAX 089-912-2969

各種相談会

10月16日(月)22日は「行政相談週間」
— 行政相談所開設 —

総務省では、10月16日(月)から22

日(日)までの1週間を「行政相談週間」と定め、各種行事を行います。伊方町でも、総務大臣から委嘱された行政相談委員が行政相談所を開設します。この機会にぜひ、お気軽にご利用ください。

※相談無料、秘密厳守

▼相談例 年金、医療保険、社会福祉、交通安全、雇用・労災保険、登記、道路、生活衛生、郵便、消費者保護、窓口サービスなど

日 時	会 場	行政相談委員
10月16日(月) 13:30~16:00	三崎支所	山本忠男
10月18日(水) 13:00~16:00	町 見 公民館	二宮照夫
10月20日(金) 13:30~16:00	瀬戸町民 センター	山本幸二

問 総務課総務管理室 TEL 38-2655

10月は「社会保険労務士制度推進月間」— 無料相談会開催 —

愛媛県社会保険労務士会では、広く県民に社労士制度を知っていただくと共に、社会貢献活動の一助として、労働問題・年金などの

「無料相談会」を開催します。お気軽にご相談ください。

▼日時 10/29(日)11時~17時

▼会場 オズメッセ21 1階

店内こどもの広場

▼相談内容 公的年金、健康保険、労働保険、労働条件、解雇・退職・セクハラ・パワハラ等、労使関係、各種助成金等

問 愛媛県社会保険労務士会

TEL 089-9907-14864

10月は「個別労働関係紛争処理制度周知月間」— 無料労働相談実施 —

突然の解雇、賃金未払い、パワハラ、納得できない労働条件、適切な職務命令に従わない従業員など、労働者と事業主との労働関係トラブルの無料労働相談を実施します。

《夜間電話相談》

▼日時 10/13(金)、17(火)、24(火)

17時15分~20時

《労働委員専門相談》※対面方式

▼日時 10/27(金)14時30分~17時

※事前予約制

▼会場 愛媛県庁第二別館4階

労働委員・相談室

申 問 愛媛県労働委員会事務局

TEL 089-912-2996

HP <http://www.pref.ehime.jp/tirou/>

11月1日「灯台記念日」

11月3日(金)祝 佐田岬灯台施設一般公開(149周年灯台記念日関連行事)

日本における西洋技術を用いた灯台の建設は、神奈川県横須賀市にある観音埼灯台に始まりました。この近代的な灯台業務の開始を記念するため、同灯台の起工日である明治元年11月1日にちなんで、11月1日を「灯台記念日」と定めています。

松山海上保安部では、関連行事として佐田岬半島最西端の佐田岬灯台の一般公開を次のとおり開催します。

▶日時 11月3日(金)祝10時~14時 問 松山海上保安部交通課 TEL/FAX089-951-0553

10月11日※発売!!
1枚300円
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
11月1日(日)まで有効期間

宝くじ

10月 くらしのカレンダー

1 日	
2 月	
3 火	
4 水	
5 木	
6 金	愛顔つなぐえひめ国体 バレーボール成年女子(伊方スポーツセンター オープニングセレモニー9:00～、試合開始11:00～) 犬・ねこ
7 土	愛顔つなぐえひめ国体 バレーボール成年女子(伊方スポーツセンター 試合開始9:30～) 瀬戸地域秋祭り(～8日)
8 日	愛顔つなぐえひめ国体 バレーボール成年女子(伊方スポーツセンター 試合開始9:30～) 三崎地域秋祭り(～9日) メロディー市(伊方きらら館、佐田岬はなはな)
9 月	体育の日 愛顔つなぐえひめ国体 バレーボール成年女子(伊方スポーツセンター 試合開始9:30～)
10 火	人権の日
11 水	
12 木	
13 金	犬・ねこ
14 土	伊方地域秋祭り(～15日) ピップスおはなし会(図書館 13:30～)
15 日	
16 月	行政相談週間(～22日)
17 火	
18 水	郡小学校陸上競技大会(瀬戸中学校)
19 木	
20 金	給食サービス事業(町見地区) 犬・ねこ
21 土	風のまつり・はなはな体験広場(佐田岬はなはな 10:00～)
22 日	風車まつり(瀬戸アグリトピア 10:00～)
23 月	
24 火	
25 水	佐田岬半島の自然スライド上映会(町見郷土館 19:00～)
26 木	
27 金	給食サービス事業(伊方地区) 犬・ねこ
28 土	ピップスおはなし会(図書館 13:30～) 三崎文化祭(三崎総合体育館 13:00～)
29 日	三崎文化祭(三崎総合体育館 9:00～) 瀬戸地域芸能文化祭(瀬戸町民センター 9:10～)
30 月	
31 火	

10月22日(日) 10:00～15:00

風車まつり 開催



今年も、瀬戸アグリトピアを会場に「風車まつり」を開催します(雨天決行)。

毎年好評の芋掘り体験コーナー(手ぐわ・軍手有り)や科学体験・工作コーナー、伊勢海老汁やしらす丼、海鮮焼きなどの地元グルメが味わえる食の祭典、特産品販売、餅・菓子まきなど、子どもも大人も楽しめるイベントです。皆さんおそろいでご来場ください。

問 産業課観光商工室 TEL 38-2657

10月 くらしの相談事業開催日

- 4(水) 心配ごと相談
伊方町民会館 13:00～16:00
- 10(火) 特設人権相談所
三崎支所 13:30～16:00
- 16(月) 行政相談所(三崎)
三崎支所 13:30～16:00
- 17(火) 消費生活相談
役場1階相談室 9:00～16:30
- 18(水) 行政相談所(伊方)
町見公民館 13:00～16:00

心配ごと相談
町見公民館 13:00～16:00

当番司法書士事務所
三崎支所 13:30～16:00
- 20(金) 行政相談所(瀬戸)
瀬戸町民センター 13:30～16:00

心配ごと相談
三崎保健福祉センター 9:30～12:00

心配ごと法律相談【予約制】※
三崎保健福祉センター 14:00～17:00

※心配ごとと法律相談は【予約制】です。相談を希望される方は、相談日の前日までに社会福祉協議会本所(TEL 38-2360)へ予約をお願いします。

伊方発電所の状況

①運転状況について(平成29年8月末日現在)

伊方1号機(運転終了)

伊方2号機(定格電気出力56万6千キロワット)

第23回定期検査中

伊方3号機(定格電気出力89万キロワット)

定格熱出力一定運転中



②伊方3号機火災感知設備ケーブルの損傷について

8月10日、通常運転中の伊方3号機の中央制御室において、火災感知設備の異常を示す信号が発信しました。確認の結果、信号発信の原因は火災ではなく、保守員による火災感知器用のケーブルの切断であることを確認しました。その後、当該ケーブルを再接続して正常に動作することを確認し、通常状態に復旧しました。なお、町では担当職員が現地調査を行い、環境への放射能の影響がないことを確認しました。

このほか8月においては3日に作業員の負傷の報告がありました(汚染・被ばくはありません)。

サダンディーが「日本さかな検定3級」に合格しました!

佐田岬の“いいとこ探し”がお仕事のサダンディー。今回、伊方町のお魚に興味を持ち、伊方町をもっと上手にPRしていくためお魚について勉強しました。

そして見事「日本さかな検定3級」を取得しました!

日本さかな検定…検定という形で魚への関心や知識を深めることで、世界に誇る日本魚食文化の魅力の再発見につなげることを目的としたもの。



試験中の様子



ゆるキャラグランプリ 2017

◎携帯、スマートフォン、タブレット、パソコンから1日1回投票できます。

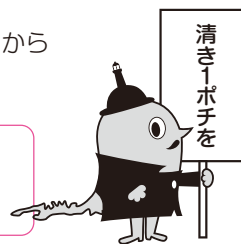
【投票方法】

各端末から
公式サイトに
アクセス

ID登録
(初回のみ)

発行された
IDで
ログイン

1日1回
投票が
できます



「ゆるキャラ®グランプリウェブサイト」サダンディー投票ページ
<http://www.yurugp.jp/vote/detail.php?id=00003358>

問 総合政策課まちづくり戦略室
TEL 38-2659



町内の交通事故(8月)

物損事故 17件
人身事故 2件
 傷者 2人
 死亡 0人

平成29年度

累計 56件
累計 9件
累計 9人
累計 0人

お礼

神戸市にお住まいの中矢忠成様から広報紙編集費用にとご寄附をいただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

●伊方町の人の動き(平成29年8月末日現在) 増減事由は8月中



人口

9,723人 (-17人)

男女

4,648人 (-4人)



世帯

5,075人 (-13人)
4,704世帯 (-4世帯)



出生

4人



死亡

13人



転入

19人



転出

27人



元気いっぱい! 伊方町トピックス

亀ヶ池温泉オープン10周年記念イベント開催



①②オープンから10年で約17万5千人の利用があった温泉施設で、大学生による寄席を実施。③④湯上がりマルシェ夏。外ではライブやビアガーデンが、建物内外では雑貨・フード販売のほか、似顔絵や占い、耳つぼジュエリーなどの体験も。翌日は温泉施設で開催。⑤町内外から5チームが参加。



町内唯一の温泉施設、伊方町健康交流施設亀ヶ池温泉が、8月19日、オープンから10周年を迎えました。施設では10周年を記念して8月19日・20日の2日間を中心にイベント等が開催されました。

19日、町と連携協力協定を締結している国立大学法人愛媛大学の落語研究会による寄席が温泉施設で行われました。学生6人による寄席は、昼の部・夜の部の2回開催され、生で聞く機会の少ない落語や大喜利に来場者は聞き入っていました。

また、近隣施設の短期宿泊施設亀ヶ池物語では、湯上がりマルシェ夏が開催されました。雑貨やフード販売のほか、佐田岬フォークソング同盟によるライブ演奏が行われ、賑やかなメロディーが終日イベント会場に流れていました。

20日には、亀ヶ池農村公園で水てっぽうサバイバルゲームが開催されました。夏の日差しの中、水鉄砲を手に大人も子どもも一緒に夢中になって、楽しいひと時を過ごしていました。

編集後記

広報いかた3ページで紹介している長寿者訪問に、撮影のため同行させていただきました。伊方・瀬戸・三崎、各地域1人の方への訪問でしたが、皆さんお元気です。びっくりしました。何歳であつても、いろんなことに興味・関心を持つことの大切さを教えていただきました。

(広報担当)

いよいよ、「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」が開幕します。

愛媛県での開催は、昭和28年に四国4県で共同開催して以来、64年ぶり、初の単独開催となります。

伊方町では10月6日(金)9日(月)の4日間、成年女子バレーボールを開催します。この機会に、全国から集まったトップアスリートのプレーを堪能してはどうでしょうか。選手に熱い声援をお願い致します。

(ふれあい担当)